

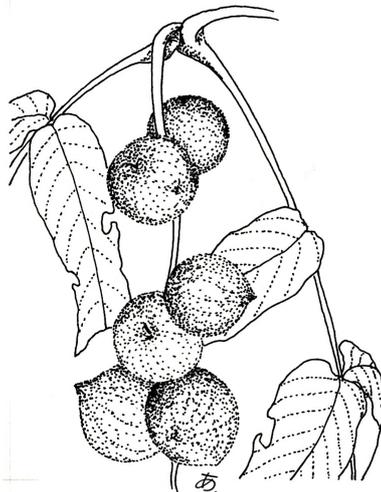
斜里町議会議員 4期目

桜井あけみ 議会レポート

No. 60



2021年
10月8日
発行



オニグルミとエゾオヤマリンドウ
今年はクルミが豊作ですね。
エゾリスは大忙しです。



みなさん こんにちは

9月議会が一応終わり、今は決算審査特別委員会の最中です。
議会はその後、10月7日まで続きます。

昨年より、コロナ感染は地域にも大きな影を落としています。
斜里町はワクチン接種も早かったことで、最近では安定していると感じます。
でも、ワクチン接種をされていても、感染する、感染させると言う状況もあります。
これからも、しっかり状況を見ていかなければなりませんね。

雨が少なかった期間の影響を心配していましたが、農作物にある程度の影響はあったようですが、収穫に向けては大きな落ち込みもなかったようで安心しました。
しかし、漁業はカラフトマスの漁獲も少なく、サケについても斜里、ウトロはあまり漁獲量は良い状態ではありません。今後の漁期までの間に増えていくことを期待します。

さて、9月議会で決まったこと、協議されたことを皆さんに、私の考えを含めてお知らせします。

読んでください。

町の財産・売却のその後のこと・・・そしてこれから

私は、町の持っている土地や施設で、その用途を終えたもの、あるいは今後使う予定のないものは、売却して少しでも町の負担（財政的な面が大きいけど）をなくして行くべきだと思っています。同時に少しでも収入に、あるいはプラスになるようにと考えます。

前回、越川小学校の跡地の売却の今を、お知らせしました。
残念ながら、売却の話はなくなりました。
町から「白紙に～」と連絡があったそうです。

残念です。
理由も、水がきっかけとは思いますが
そもそも？なぜ？ここまで時間をかけて
ちょっとひどいなあと思いました。

*2018年には町内の旧校舎関係が一斉に公売されるチラシが全町に入りました。

*町のホームページにも載ったはず。

*しかも、測量や、分筆、施設関係、地下埋設物などの調査もやってなかったし、一部物件は「個別で対応する」って言ってたのに。

*越川の住宅に入居されていた人には、ここ売れましたから退去して下さいと告げられ、住んでいた方は転居されてしまったり、別の住宅買われたりして・・・



売れたから、出てくださいって言われて、びっくりしましたが仕方ないと思いましたが・・・白紙に戻った・・・

暮らしている者にとっては残念でしたし、購入を計画していた方も大変だったと思います。



●これからの町の公有地売却って大丈夫かなあ～と思った。

行政に話を聞きました。9月議会会派説明会でです。

越川の売却の話は、昨年末には問い合わせがあり、町は売却予定で進めてきました。前回書いた通り水量不足で供給できない、購入後に計画されている事業に対しても一部地元の方の理解が得られないこととなりました。

最初に公売する事業予定を議会で話した時にも、議会では地元の人たちの理解は得られていますか？そこをしっかりとやって下さい。という声が出ていましたが・・・

「今回の件は、地元の強い反対があって、仕方なかった。」

確かに、そうなのでしょうが・・・

長い間買い手がつかない、公売物件を、買おうと思って準備を進めてきた方は、そんなあ～今さら！と思われたでしょう。

売却が決まったと言われて、売却物件になっていた住宅に入居されていた方は、早々に退去されました。

「行政不信です。残念」

「斜里町嫌いになっちゃったよ」とおっしゃっています。

「こういうことは、実際に買いたいと言う人が出てきて、そこから始まることなので、どうしようもないことです。」と言われ、「もう公売の件は凝りました。」と言う声も行政からはありました。

一方で、来運小学校は無事に売却され、この夏はカフェなども開いて、キャンプをする方などもいらして、良い形で使われています。

町民みんなの財産が、売られて、そこで、新たな人の動きや繋がりや、産業の活性化につながることは町にとっても大きなプラスになります。行政は「凝りずに」「やって見なければわからない」ではなく、今後もしっかりと公有地売却に取り組んで欲しいと思います。



斜里は魅力的な町です。
私は、町長の言う
関係人口は、こうしたつ
ながりから生まれるもの
だと思っています。

9月議会で決まった事業のこと一部報告と ・ 決算審査のこと

●事業継続緊急支援金は、これまでも実施して来た支援金の時期を拡大します。このまま、コロナ感染の収束が続いて元の状態に戻るような経済回復を期待します！追加支援。

1700万円

●二酸化炭素抑制事業費・・庁舎、他の施設の照明をLEDに交換します。

273万円

●衆議院議員選挙にかかる報酬や勤務手当など

1106万円

当初は11月と言われていましたが、10月中になりました。選管は準備が大変ですね。

●網走厚生病院脳神経外科運営支援金

近隣町村と網走市で支援金を負担しています。各町で、その配分額は違いますが、斜里町の負担分です。

953万円

●6月議会では計上されていたウトロ教員住宅建設費3490万円は、価格高騰と工期の課題などで落札業者がなくて不落になりました。来年度は、確実に執行されて欲しいです。

●昨年、令和2年度の決算審査の5日間

例年の審査とは大きく違っていたのが、コロナで開催できなかった事業やイベントなど。そして、福祉でも教育でも人が関係する事業などは、不要額（使われなかったお金）がありました。昨年は財政が危機的な問題となり、住民説明会もありましたが、町の財政は思った以上に交付金（国からのお金）や税収も伸び、さらには過疎指定確定もあったために、危機的状況から、少しですが安堵の状況になりました。

が、今回のコロナの影響は大きく長引くかもしれないなど、まだまだ気を許すことができません。と町からの説明でした。

人の動きは
戻って欲しい。
早く
経済活動が
戻りますように



● 償化の一般質問！ひとつめ

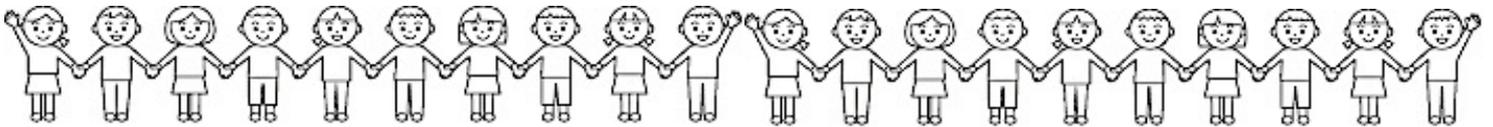


●北海道内の市町村197自治体の約90%が何らかの形で小学・中学・なかには高校までの医療費無料をやっているのは・・・財政が豊かだからではなく、必要だから！だと思う。



●町長は、いろいろ取り組む子育て支援の中での最優先課題は、保育所の待機児童を無くすことと言っていました。もちろん、そこは課題です。でも、それは保育士不足からの課題。多くの地方自治体は、財政的にも大変な町村がほとんどです。それでも、実施しているという現状をみると、子育て支援の中での最優先課題としては多くの自治体が必要と捉えているからです。確かに、このような取り組みは単発の経費ではなくずっとお金がかかることです。町は、コロナの経済的影響や産業の不振もあって、公共料金の滞納も増える傾向にあります。これからの町の経済状態を見ても、子育て世代の負担は大きくなります。状況を見て、しっかりとした町長の判断を求めます。

○町長 事業見直しなどを考え、財政確保に取り組み第7次総合計画、あるいはその前の段階で取り組みを考えていきます。



●役場職員の定年が65歳に延長になります。国が決めたことに従うだけではなく、経験のある職員がその力を発揮できるような体制や仕組みをしっかりと実施して欲しい！

だって、優秀な職員の方は、町にとっても大切な財産だからです。しっかり、モチベーションを持って働ける庁舎内の環境を整えて欲しいです。人材は人財 ですからね。

○町長 組織が硬直化しないように良い仕組みを作っていきたい。

● つもりでな
一般質問
ふたつめ



● 今回も！は
一般質問
みつめ



●全国の児童生徒1人に一台のタブレットやパソコン。賛否はいろいろありますが、でも、しっかりと学習や活動に生かしていくために。みんなが、しっかり同じレベルで使えるようにすること。そして、自宅にも持ち帰ったりweb授業にも使えるように、環境を整えることは教育委員会の役割です。保証などの自己負担についてもしっかりと対応して下さい。日本HPとの共同実証実験後の機器について、今後のメンテナンス、維持管理費などは予算を持って取り組まれるのですか？

○教育長 自宅持ち帰りにも、ルールを作って対応します。子供達が、活用できる環境整備を今年度をメドに実施していきます。日本HPの実験終了後は利用継続で来年度から予算を図っていきます。

前回の「太陽光パネルの設置条例」については、今回の9月議会に条例案が全員協議会の場で提案されました。早い取り組みに感謝します。内容についても、斜里らしい要素が組み込まれていました。風力発電施設の課題などを、質問もさせてもらいました。自然エネルギーを否定するものではありませんが、設置場所などの検討は慎重にと思います。



斜里らしい
斜里だからこそ
自然エネルギー施設を

最近・気 になる あれとか これとか



釣りは楽しく自然で
楽しめるレジャーです。

・ゴミのポイ捨て・不法投棄・釣り客のゴミ・トイレ・野生動物対応 これって関連した地域の課題です

このような課題に対して、最近では議会の中でも問題として取り上げられる議員が増えています。

個々の課題だけの対策対応ではなく、ゴミのポイ捨て禁止条例のある町です。

地元と行政と、他に関連する関係機関との中で、対応、対策、取り組み、連携などが必要という声が多く出ています。

斜里町は、観光の町でもあります。

ぜひ、町が（環境・観光・水産）中心となつてこうした課題解決に向けて動くべきだと思います。

他人事ではなく、わが町の課題としっかり受け止めて動くべきと、強く感じました。

もちろん自主的にボランティア活動の方々に甘えるだけでは課題解決はできません。逃げずに頑張ってください！



「ポイ捨て禁止条例」
を絵に描いた餅に
してはいけません！

・つぶやき・含めて・私信など

9月議会で、改めて感じたこと、思ったことは、役場職員のこと。

決算審査は、普段は議場にはいらっしやらない職員の方がその説明をしてくれます。その説明を聞きながら議員はその事業の実施状況や課題などを知ることができます。斜里町内では、大企業が少ない中で、役場の職員数を考えれば、大変大きな企業だと思います。そして総合的な事業をつかさどる組織です。衣食住そして産業・福祉・教育全部。

事業説明の様子を聞いてみると、職員の方たちの仕事への関わり方がよく理解できます。みなさん優秀だなあと、思いました。

人間関係などいろいろ大変だと思う中、行政に関わる町民からは残念な話を聞くこともあります。

町のために働くこと、以前よく耳にしていた「行政不信」という言葉がなくなるように、しっかり丁寧な仕事をして欲しいなあと思いました。



・わたくし事では

相変わらず、バタバタとした日々のなかで、議会会議以外にもいくつかの委員会活動など、やること多いです。

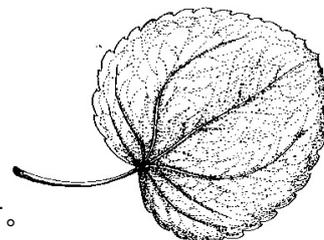
昨年、コロナの影響で町のイベントや行事が中止になっています。今回のことで、これまで慣例的にやってきた行事など、本当にこのやり方がいいのか？ということも考える必要があると思います。町もきっと、考えていくでしょう。無くしてならないものは必ずあります。方法ややり方などは、考える時ではないかと思っています。

7月は暑さの日々で、水やりにも精出し。8月はお世話になった恩師が亡くなり、9月もお馴染みだった方が亡くなりました。10月に入っても委員会や議会があります。（10月7日も議会です～）

サケマスの不漁という不安の中で、いつになく大勢の釣り客を見かけます。受け入れ施設も整わない中で、これから釣りというレジャーをどのように考えるべきか？釣りに限らず町がしっかりと考えていかなければならない問題だと思います。

このレポートをみなさんにお届け後に、釧路の母と紅葉を楽しみに出かける予定です。

次回のお便りをお届けするときは、もう雪が降っているかも！12月議会も頑張ります。



ツイッターとフェイスブック で ほぼ毎日・情報発信しています。

桜井あけみ か、SAKURAI AKEMIで検索してください。

- 議会レポートをブログの方に掲載します。
- 桜井あけみ「ふつう」の生活 で検索しても出て来ます
- <http://akemiburogu.sblo.jp/> コメントを待っています。

「桜井あけみ後援会」活動報告書 099-4351 斜里町ウトロ香川104



メールアドレスは
koe@akemichan.net
です。

携帯からのメールは、こちらからの返信が届かないこともあります。ご了承ください。

文中の誤字脱字については、お許しください。ごめんなさい・・・